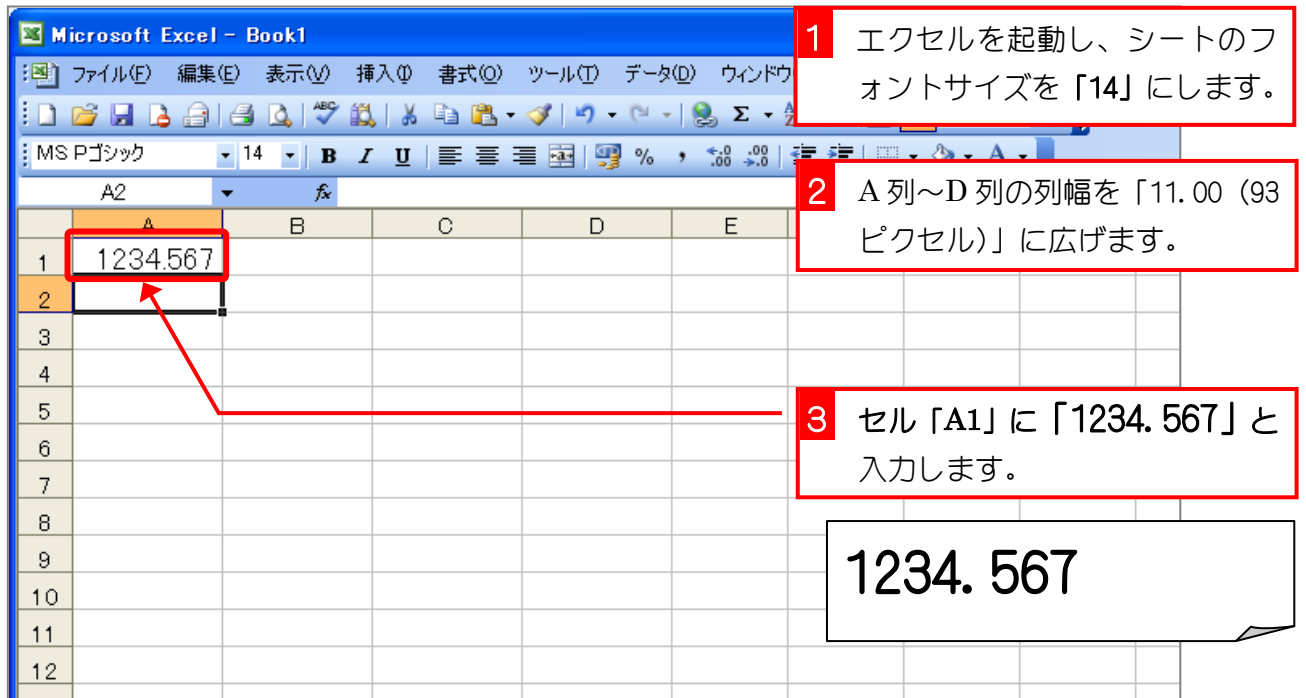


第 1 章 数学と統計の関数

STEP 1. 四捨五入 ROUND (ラウンド)

1. シートを用意しましょう



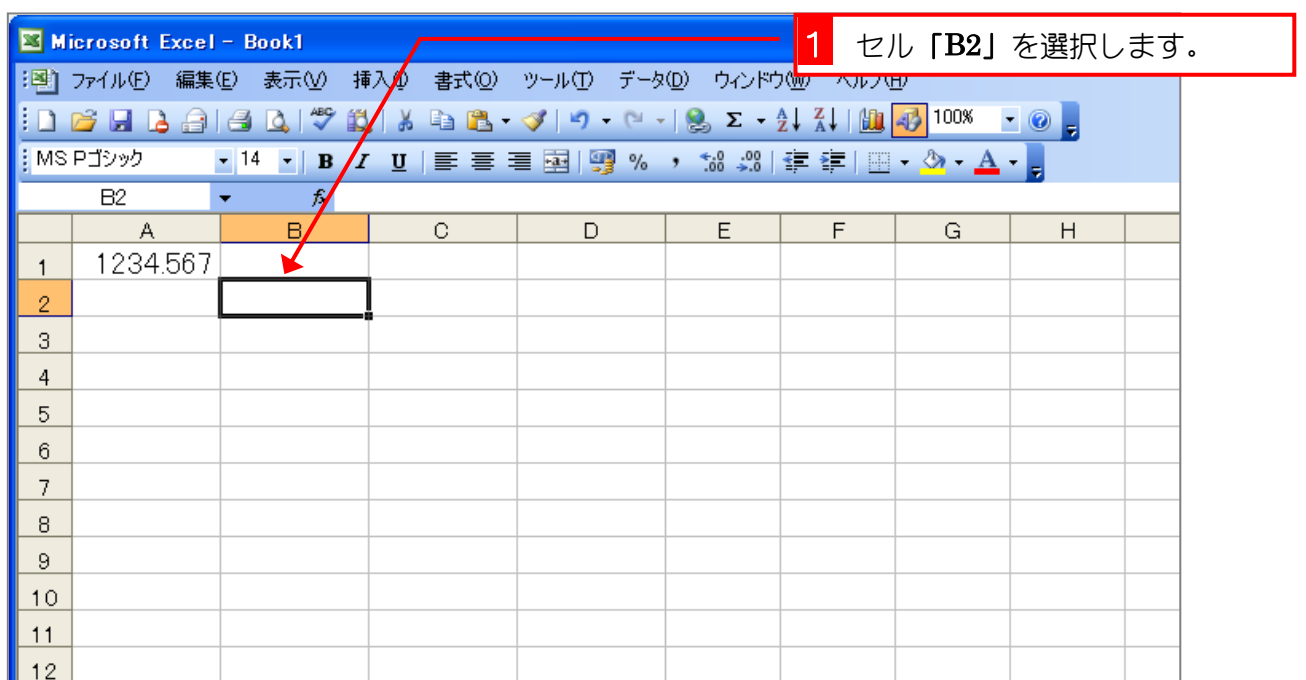
1 エクセルを起動し、シートのフォントサイズを「14」にします。

2 A 列～D 列の列幅を「11.00 (93 ピクセル)」に広げます。

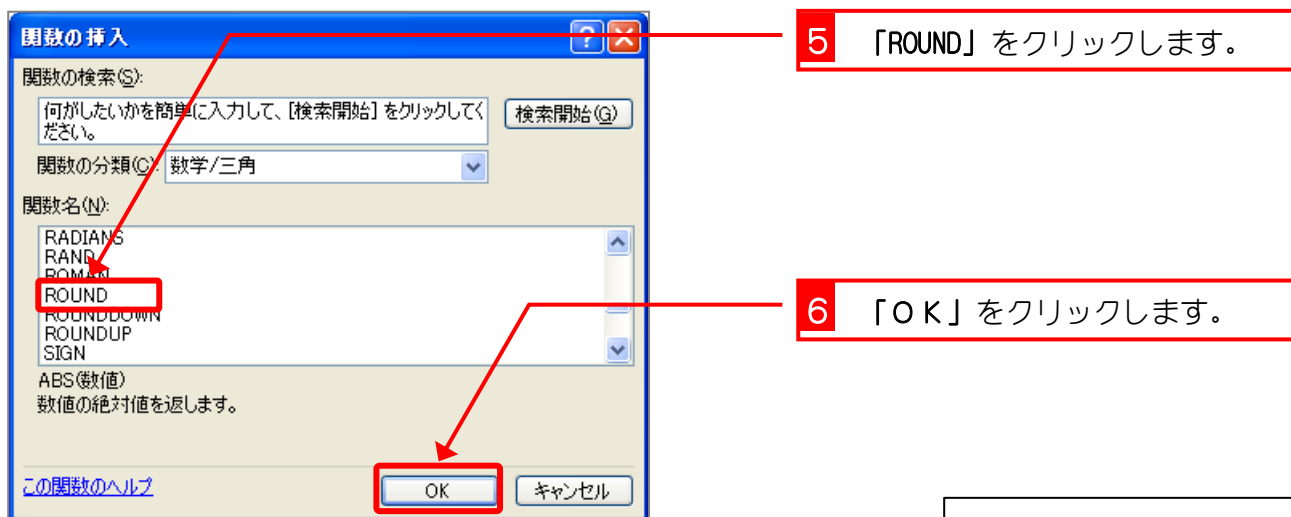
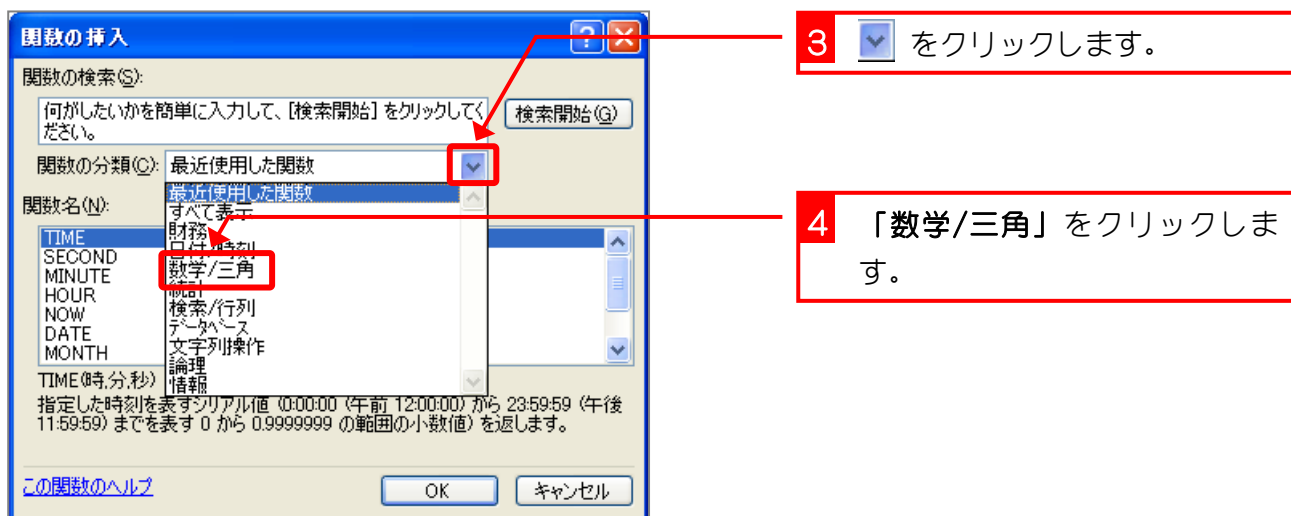
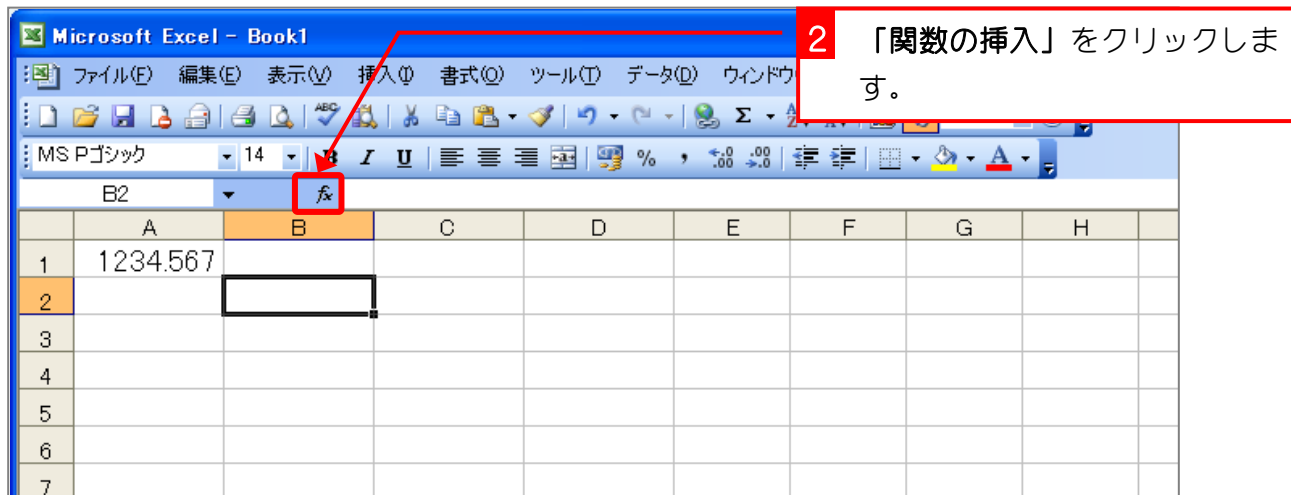
3 セル「A1」に「1234.567」と入力します。

1234.567

2. セル「B2」に、ROUND 関数でセル「A1」の値を小数点第 1 位に四捨五入した値を入力しましょう



1 セル「B2」を選択します。



一覧の下の方にあるので、スクロールして探してください。

7 セル「A1」をクリックします。

8 桁数に「1」を入力します。

9 「OK」をクリックします。

	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567						
2	=ROUND(A1,1)						

小数点第 1 位に四捨五入した値が表示されました。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6						

~~ポイント~~ ROUND (ラウンド) 関数

数値を四捨五入して指定された桁数にします。

ROUND (数値, 桁数)

- 桁数は四捨五入した結果の桁数を指定します。

ROUND (1234.567, 0) ⇒ 1235
ROUND (1234.567, 1) ⇒ 1234.6
ROUND (1234.567, 2) ⇒ 1234.57
ROUND (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左側（整数部分）の指定した桁（1の位を0とする）に四捨五入されます。

ROUND (1234.567, -1) ⇒ 1230
ROUND (1234.567, -2) ⇒ 1200
ROUND (1234.567, -3) ⇒ 1000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUND 関数で四捨五入した値を入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6						
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								

ヒント

	A	B	C
1	1234.567		
2		=ROUND(A1,1)	
3		=ROUND(A1,2)	
4		=ROUND(A1,-1)	
5		=ROUND(A1,0)	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

STEP 2. 切り上げ ROUNDUP (ラウンドアップ)

- セル「C2」に、ROUNDUP 関数でセル「A1」の値を小数点第 1 位に切り上げた値を入力しましょう

1 セル「C2」を選択します。

2 「関数の挿入」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6						
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						
6								
7								
8								

3 をクリックします。

4 「数学/三角」をクリックします。

関数の挿入

関数の検索(S):
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。

関数の分類(C): 最近使用した関数

関数名(N):
最近使用した関数
すべて表示
財務
引付/時刻
数学/三角
検索/行列
データベース
文字列操作
論理
ROUND(数値,桁)
数値を指定した桁数で四捨五入した値を返します。

この関数のヘルプ

5 「ROUNDUP」をクリックします。

6 「OK」をクリックします。

関数の挿入

関数の検索(S):
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。

関数の分類(C): 数学/三角

関数名(N):
RAND
ROMAN
ROUND
ROUNDDOWN
ROUNDUP
SIGN
SIN
ABS(数値)
数値の絶対値を返します。

この関数のヘルプ

7 セル「A1」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	JP(A1,1)					
3		1234.57						

8 桁数に「1」を入力します。

9 「OK」をクリックします。

関数の引数

ROUNDUP

数値 A1 = 1234.567

桁数 1 = 1

数値を切り上げます。

桁数 (には <数値> を切り上げた結果の桁数を指定します。

数式の結果 = 1234.6

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

OK キャンセル

Microsoft Excel - Book1.xls

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

MS Pゴシック 14 B I U

C2 =ROUNDUP(A1,1)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						

小数点第1位に切り上げた値が表示されました。

ポイント ROUNDUP (ラウンドアップ) 関数

数値を指定された桁数に切り上げます。

ROUNDUP (数値, 桁数)

- 桁数は数値を切り上げた結果の桁数を指定します。

ROUNDUP (1234.567, 0) ⇒ 1235
 ROUNDUP (1234.567, 1) ⇒ 1234.6
 ROUNDUP (1234.567, 2) ⇒ 1234.57
 ROUNDUP (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左 (整数部分) の指定した桁 (1 の位を 0 とする) に切り上げられます。

ROUNDUP (1234.567, -1) ⇒ 1240
 ROUNDUP (1234.567, -2) ⇒ 1300
 ROUNDUP (1234.567, -3) ⇒ 2000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUNDUP 関数で切り上げた値を入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					
6								
7								

ヒント

	A	B	C
1	1234.567		
2		=ROUND(A1,1)	=ROUNDUP(A1,1)
3		=ROUND(A1,2)	=ROUNDUP(A1,2)
4		=ROUND(A1,-1)	=ROUNDUP(A1,-1)
5		=ROUND(A1,0)	=ROUNDUP(A1,-2)
6			
7			

STEP 3. 切り捨て ROUNDOWN (ラウンドダウン)

1. セル「D2」に、ROUNDOWN 関数でセル「A1」の値を小数点第 1 位に切り捨てた値を入力しましょう

1 セル「D2」を選択します。

2 「関数の挿入」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					
6								
7								
8								

3 をクリックします。

4 「数学/三角」をクリックします。

この関数のヘルプ

OK キャンセル

5 「ROUNDDOWN」をクリックします。

6 「OK」をクリックします。

この関数のヘルプ

OK キャンセル

7 セル「A1」をクリックします。

8 桁数に「1」を入力します。

9 「OK」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	ROUNDOWN(A1,1)				
3		1234.57	1234.57					

Microsoft Excel - Book1.xls

MS Pゴシック 14 B I U

D2 =ROUNDOWN(A1,1)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	1234.5				
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					

小数点第1位に切り捨てした値が表示されました。